

	愛知 岐阜・石川 三重・福井 静岡・富山	平成 26 年 6 月 15 日 No.2014-1 公益社団法人 日本放射線技術学会 中部部会
		事務局: 〒920-8641 金沢市宝町 13-1 金沢大学附属病院放射線部内 TEL:076-265-2010 FAX:076-234-4311

巻頭言

「地方部会の役割について」

名古屋市立大学病院 國友 博史

私自身、放射線技師となって 20 数年経ち、その間にすべての分野での放射線機器および放射線技術の発展は目覚ましいものがありました。そして、今後も今まで以上に技術の進歩により我々が携わる環境は、さらに高度になっていくと考えられます。その中で日本放射線技術学会は学術研究の発表の場として、また学術発表による相互の情報交換や学術講演、各種セミナーや学会誌などから、新たな情報を得る場として会員の皆様に活用されていると推察されます。



放射線技術学会には約 16,759 名（2014 年 2 月末現在）の会員がいます。また厚生労働省の統計データから病院及び診療所に勤務する放射線技師の数は約 50,500 名です。やや強引な計算ではありますが、現役の放射線技師の約 33%が放射線技術学会に所属していると考えられます。残念ながら、現会員数の約 2 倍の非会員がいることになります。職能団体ではないため放射線技師全員の入会を目指すことは趣旨が違いかもかもしれませんが、我々が行っている学術活動によりもたらされる知見や技術は最終的に放射線検査や治療を受ける患者さんに還元されることを目的としており、その会員の裾野を広げることは、放射線技術活動を薦めるひとりとして不可欠なこと考えています。

そうしたなかで地方部会の役割として、学会がより身近に感じられ、臨床業務に端的に役立つセミナーや講演会などの活動が行えればと思います。なかでも中部部会では、より多くの会員の方に有益な情報となるような多種多様な放射線技術活動を行っており、それらに参加して一つでも多くの有益な情報を得て頂き、臨床の現場に活用し、社会の期待に応えることができる放射線技術を確立して頂ければと思います。そして、非会員の方にも参加して頂いて、今後の学会活動に参加してもらえるきっかけとなれば、うれしい限りです。今年度の中中部会では多くの事業が予定されています。皆様の積極的に参加、活用して頂きますようご協力をお願いします。

第 49 回日本放射線技術学会中部部会学術大会（第 7 回中部放射線医療技術学術大会）は 11 月 1 日（土）、2 日（日）に名古屋国際会議場で開催されます。多数の演題の応募と学会の参加をお願いします。

第 1 回部会セミナーは 5 月 31 日（土）に金沢大学附属病院 宝ホールにて「脳を診る」をテーマに解剖から脳腫瘍を中心に診断、治療まで、さまざまな先生方にお話いただきます。また、平成 27 年 2 月 7 日（土）に名古屋大学医学部保健学科 本館 2 階第 2 講義室にて第 2 回部会セミナーを開催します。その他の中部部会にて開催される事業として、

第 15 回 C T 立山セミナー

会期：平成 26 年 7 月 12 日（土）、13 日（日）、会場：立山国際ホテル（富山市）

第 13 回 PACS Specialist セミナー、

会期：6 月 28 日（土）、会場：エーザイビル（名古屋市）

第 12 回核医学画像セミナー

会期：6 月 28 日（土）、会場：福井駅東口 AOSSA（福井市）

第 15 回 DR（デジタルラジオグラフィ）セミナー

会期：8 月 30 日（土）、31 日（日）会場：名古屋市立大学病院（名古屋市）

第 35 回 コンピュータ支援診断（CAD）セミナー

会期：9 月 27 日（土）～28 日（日）会場：岐阜大学 岐阜駅前サテライトキャンパス（岐阜市）

第 19 回核医学技術研修会

会期：11 月 29 日（土）～30 日（日）会場：福井大学医学部附属病院（福井県）

が開催されます。定員の決められているセミナーが多いので早めの参加登録をお願いします。

さらに中部部会の要ともいえる研究会活動として、CT、MRI、画像、医療情報システム、乳房画像、放射線防護、放射線治療、アンギオ、超音波画像の各研究会が年間約 40 回の技術セミナーを開催します。これだけの活発な学術活動は中部部会ならではのであり、より身近な地域で開催される学術セミナーに積極的に参加して頂きますようお願いします。

中部部会では、今後ともさらに安全で質の高い医療技術の提供を目指す会員の皆様の期待に応えることのできるような学術活動に努力をしてみたいと思いますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

会告

第7回中部放射線医療技術学術大会に向けて

第49回日本放射線技術学会中部部会学術大会
大会長 小山修司

この度、第7回中部放射線医療技術学術大会副大会長（第49回日本放射線技術学会中部部会学術大会大会長）を務めることになりました名古屋大学の小山修司です。日頃は、公益社団法人日本放射線技術学会中部部会副部会長として、会員の皆様に大変お世話になっております。本大会は、平成26年11月1日（土）、2日（日）に名古屋国際会議場において開催される予定です。

さて、皆様もよくご存知のとおり、医療における放射線技術は、先人の技術開発や努力により大きく進歩し熟成してまいりました。その中で、いま、また新しい技術が次々と生まれてきている状況であります。本大会では、この状況を踏まえ、日本放射線技術学会と日本診療放射線技師会の会員の皆様のさらなる飛躍を確信して、大会テーマを「すべては未来のために - Breakthrough in Radiation Technology -」と、いたしました。

このテーマに合わせ、特別講演は、位相強調画像の研究でご高名な東北大学多元物質科学研究所の百生 敦教授にお願いをしております。百生先生は近年、タルボ・ロー干渉計の技術を応用して、いままでにない画像を作り出す小型のX線装置を開発されており、この内容は、昨年のTV番組でも「スーパーレントゲン」としてとりあげられました。今回、この内容につきまして素晴らしいお話が聴ける予定であります。

また、シンポジウムも、「未来」を見つめて、新しい技術についてとりあげる予定です。本学会の全国の部会の中でも我が中部部会は、論文の投稿数や国際学会での研究発表の数も飛び抜けて多く、優秀な人材が豊富であります。こうした中から活躍されている方々をお招きし、皆様のご期待に沿える内容を盛り込んで行く予定です。その他、特別企画や教育セミナーもこれからの皆様の仕事や研究の役に立つ情

報を提供できるよう準備を進めております。

なお、開催地の名古屋は皆様にも馴染みが深いと思いますが、名古屋の街も、日々、新しいものが生まれてきています。ぜひとも、本大会で日頃の皆様の研究成果をご発表いただくとともに、古くて新しい名古屋を楽しんでいただければ幸いです。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

第 7 回中部放射線医療技術学術大会演題応募要項

・演題申込資格

発表者は、日本放射線技術学会正会員および学生会員、日本診療放射線技師会員、中日本地域の技師会員に限ります。

非会員の方が発表される場合には、あらかじめいずれかの団体への会員登録が必要です。

・演題申込方法

演題登録は、UMIN オンライン演題登録システムを使用して行います。

第 7 回中部放射線医療技術学術大会 HP (<http://www.aart.or.jp/2014ccrt/>) の『演題登録』からオンライン登録ページへお進み下さい。

登録時の注意事項等、演題登録画面上に記載してありますので、ご参照下さい。

・募集期間

平成 26 年 7 月 1 日(火)～平成 26 年 8 月 28 日(木)

・発表抄録

発表抄録は、400 字以内です。図表は使用せず、目的・方法・結果・考察の項目ごと、わかりやすく記述して下さい。

・演題の採否、発表日時

応募演題の採否、発表日時の決定は、プログラム委員会を経て大会長に一任させていただきます。演題採用通知は、10 月初旬ごろまでにメールにて通知いたします。

・演題登録に関する問い合わせ

第 7 回中部放射線医療技術学術大会事務局プログラム委員

endai@aart.or.jp

～ 日本放射線技術学会中部部会会員の皆さまへ ～

「中部部会会員の国際研究集会等の発表者への補助」に関するお知らせ

日頃から会員の皆さまには、中部部会の活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。会員の皆さんの日々の努力により、最近では国内学会のみならず、海外学会への発表の機会が多くなり、日本放射線技術学会本部(以下学会本部)からも高く評価されているところです。学会本部には、海外の学会に採択され発表する場合の補助制度がありますが、その採用基準は技術学会誌への投稿や発表回数等によるポイント制となっており、比較的狭き門となっております。

そこで中部部会でも、海外の学会に採択された会員の応援を行うべく、「中部部会会員の国際研究集会等の発表者への補助」制度を設けました。まだ多くの医療施設では、放射線技師の海外出張を認めておらず、経済的に大きな負担となっています。補助金額は5万円と少額なことと、前後期でそれぞれ2人と少ない人数ですが、少しでも会員の助けになればと考えています。

この制度の採用基準の詳細は別紙「国際研究集会等の発表への補助に関する規定」の通り審査を行うこととなりますが、初めて海外学会で発表する会員を優先したいと考えています。海外学会にチャレンジする多くの会員の応募をお待ちしています。

応募方法は、中部部会ホームページの「概要」をクリックし、「様式類 Form」⇒「国際研究集会発表における補助金申請書」をクリックし必要事項を記載して事務局 raddiv@med.kanazawa-u.ac.jp までメールでお申込みください。

学会本部も国際化に向けて様々な事業を展開していますが、中部部会でもより多くの会員の方が海外学会での発表に挑戦していただき、「中部部会から国際舞台へ」をスローガンに情報を発信していただきたいと思います。

今後も会員一人一人のご理解とご協力により、中部部会の運営をより活発に推し進めてゆきたいと思っております。今後ともよろしくご協力致します。

技術セミナーのお知らせ

CT研究会

第 15 回 CT 立山セミナー

日時：平成 26 年 7 月 12 日(土), 13 日(日)

場所：立山国際ホテル

定員：60 名

概要：今回は「ワイドカバレッジ時代の幕開け」というテーマで、多列・高速化がもたらすメリットとデメリットについて学びます。また第 15 回記念特別講演では中部部会長の鈴木昇一先生に「CT 検査における患者被ばく線量の推移と現状」と題してご講演頂きます。

なお、本セミナーは X 線 CT 認定技師および肺がん CT 検診認定技師のポイントが付きます。詳細は添付ファイルをご覧ください

MRI 研究会

第 57 回 MR 研究会(北陸ブロック)のお知らせ

日時：平成 26 年 8 月 24 日(日) 10:00

場所：石川県立中央病院 健康教育会館

定員：100 名

概要：ビギナーズセミナーとして MRI の構造から撮像技術、読影も含め学びます。基本的撮像法からパラメーターの工夫による画像の変化などを解説して頂きます。これを機会に MRI 検査をはじめられる方やはじめた方を中心として疑問点を解消していただけたらと思います。

画像研究会

《 第 52 回画像研究会 》のお知らせ

『CT colonography の画像処理技術の現状と DR の被曝低減の手法（付加フィルタ効果の検討）』

画像研究会代表世話人 市川勝弘、國友 博史

第 52 回画像研究会は、「CT colonography の画像処理技術の現状と DR の被曝低減の手法（付加フィルタ効果の検討）」の 2 部構成で開催します。

最近、普及してきました CT colonography の画像処理技術の紹介と Digital Radiography における付加フィルタ効果を使った被曝低減の検討を報告していただきます。

なお、技術学会会員・非会員を問わず、参加可能ですので、多数の参加をお待ちしています。

日時： 平成 26 年 9 月 13 日(土) 14 時 00 分～ 17 時 00 分

会場： 名古屋市立大学 中央診療棟 3 階 大ホール

- * 会場案内は、当日病院入口に掲示いたします。
- * 地下鉄桜通線 桜山駅下車
- * 事前参加登録 不要

第 1 部： CT colonography の画像処理技術の現状

1. メーカーによる CT colonography における 3D workstation の画像処理技術の紹介
2. ユーザによる CT colonography における画像作成技術とそのピットフォール

第 2 部 DR の被ばく低減の手法（付加フィルタ効果の検討）

3. モンテカルロシミュレーションに基づく X 線スペクトルから見る付加フィルタの被ばく低減効果について
4. 躯幹部における Cu フィルタによる被ばく低減効果と画質への影響
5. 胸部における Cu フィルタによる被ばく低減効果と画質への影響について

- * 問合せ先 東海学院大学短期大学部 服部 まで
E-mail: m-hattori" AT" tokaigakuin-u.ac.jp
“AT” を@に変換してください。

超音波画像 研究会

平成 26 年度第 1 回超音波画像研究会

日時：平成 26 年 6 月 22 日(日) 9:30～16:10
場所：KDX 名古屋ビル 7F 名古屋市中区栄4丁目5-3
定員：24 名
概要：初心者向け腹部エコー講義・実技1日コース
エコー検査初心者、これから始める方、エコーに興味のある方
受講料 会員 3000 円

医療情報 システム研究会

第 13 回 PACS Specialist セミナー

日時：平成 26 年 6 月 28 日(土) 9:30～17:00
場所：エーザイ(株) 名古屋コミュニケーションオフィス 6 階ホール
定員：30 名
概要：医用画像の特性、検査業務、標準規格・法令を理解した技術者の育成を目的に
地方部会と協力し PACS Specialist セミナーを開催しています。初級者から広い
範囲の方々を対象に実践的な項目について学ぶ機会を提供します。皆様のご
参加をお待ちしています。なお、本セミナーは、「第 5 回医用画像情報専門技師
認定試験」の対策セミナーという位置づけです。

さらに、医療情報技師、医用画像情報専門技師ポイントの対象セミナーでもあります。

放射線治療 研究会

平成26年度 三重県放射線治療研究会(第1回相互校正講習会)

日時：2014年 6月21日(土)9:00～18:00

場所：三重大学医学部附属病院

定員：30名

概要：三重県施設を対象とした電子線における平行平板型線量計の相互校正実習

講師：小口 宏 先生(名古屋大学大学院医学系研究科)

第40回北陸放射線治療研究会

日時：2014年7月26日(土)

場所：金沢大学 医薬保健学域 保健学類 4号館 4111 号

定員：100名

概要：今回の研究会のテーマは、基礎講習会です。日常の業務で行っているモニタ線量計の校正業務に関する内容を標準計測法12に沿って、今一度皆さんで復習してみたいと思います。講師もこれからの北陸治療研究会を引っ張っていただくと世代をお願いしています。

乳房画像 研究会

第44回中部部会乳房画像研究会

日時：平成26年8月30日 14:00～

場所：AOSSA(福井市手寄1丁目4-1)

テーマ：乳がんの診断から治療

－石灰化病変への対応－

事務局からのお知らせ

第7回中部放射線医療技術学術大会では「すべては未来のために - Breakthrough in Radiation Technology -」をテーマで企画いたします。すべての予定は決定次第中部部会ホームページにアップしますので、今しばらくお待ち下さい。研究会の開催案内はメールマガジンで配信されます。これを機会にメールマガジンに登録されることを強くおすすめ致します。

メールマガジンを是非ご活用ください



公益社団法人
日本放射線技術学会 中部部会

HOME 概要 学術大会演題申込み ビーム中部 リンク・資料

入会案内 メールマガジン登録の案内 学術大会バックナンバー セミナー・イベントバックナンバー

最新・最高の
情報発信を目指

こちらからメールマガジン登録をお願いいたします！

中部部会技術セミナー
開催のご案内

CT研究会
第13回CT立山セミナーのご案内
PDFファイルで詳細を見る
日時：平成24年7月7日(土)、8日(日)

住所変更などの会員情報の変更は技術学会本部のホームページ (<http://www.jsrt.or.jp/>)の入会案内からお願いします。

中部部会事務局の連絡先

〒920-8641 金沢市宝町 13-1 金沢大学附属病院 放射線部内
公益社団法人 日本放射線技術学会中部部会
TEL: 076-265-2010 FAX: 076-234-4311
E-mail raddiv@med.kanazawa-u.ac.jp
URL : <http://jsrt-chubu.org/index.cgi>

公益社団法人 日本放射線技術学会中部部会 ビーム中部 2014年 第1号
発行人：鈴木 昇一
編集：大橋 一也